



【臨床研修理念】

当院は、人々の健康を守るためにいつでも対応できる高水準の医療を提供し、この地域に無くてはならない病院をめざす。そのために、「医は意（い）なり」「病者の意（こころ）を理解することこそ医療である」という病院理念および「温かい心（Heart）」「最良の医療（Best Quality）」「公共性（Community）」「24時間対応（24Hours）」という綱領に則り、臨床研修を実施する。

【基本方針】

基本的な臨床能力（態度・技能・知識・総合判断力）を習得する。

患者やその家族の立場に立った医療の実践ができるよう人格の涵養をめざす。

医療チームの一員として自覚を持ち、協調性をもってチーム医療を実践する。

患者及び医療従事者にとって安全な医療を遂行できるよう、医療安全を理解し、積極的に対応する。

【座学&手技レクチャーの開催】

各科Dr. による「救急疾患診断と初期対応」 月1回程度

米海軍病院Dr. による「English lecture」 月1回程度

外科Dr. による縫合レクチャー 年4回

放射線科Dr. による「造影CT講習会」 年1回

縫合結紮講習会&タイムトライアル 年2回 等

【CPC】

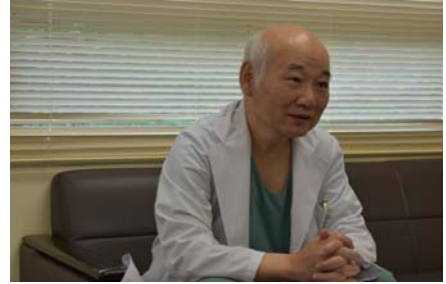
院内CPC 月1回程度

米海軍病院合同CPC 年2回



臨床研修管理委員長よりコメント

当院は100年を超える歴史を持ち、横須賀・三浦地区の二次医療圏の中核病院として急性期医療を担っています。救急医療（三次救急あり）に力を入れており、内科系・外科系ともスタッフも充実しており、ほとんどの診療科を網羅していますので、当院での初期臨床研修では質・量とも十分な症例を経験出来ます。また、救急当直などでのファーストタッチを研修医が行い、その後に上級医に相談する屋根瓦方式のスタイルをとっており、ただ上級医の後ろで見学していたり、あるいは言われるがままに補助をするスタイルに比べて、もちろんプレッシャーで



「横須賀共済病院での研修のメリット」

1. 救急医療に対する万全の体制

年間約1万台の救急車を受け入れており、1次～3次までの幅広い救急患者を診察できます。

当直帯の1次～2次患者のファーストタッチは研修医です。1年目の研修医がすぐに2年目の研修医に相談できる屋根瓦方式の当直体制をとり、1年目でも不安になる必要はありません。

3次救急は救急医と研修医が対応し、マンツーマンで蘇生・集中治療が学べます。

内科系4領域および外科系2～3領域の専門医師が毎日当直し、研修医のコンサルト体制は充実しています。

2. 自由なローテーションとアメニティの充実

2年次は地域医療の1ヶ月以外ほぼ自由なローテーションが組めます。研修医室が独立しており、各自に机、ロッカーが配置されます。医学教育部が種々の相談ごとに対応、サポートします。

2年目研修医よりコメント

症例数が豊富で手技もたくさん経験できて毎日が刺激的です。特にファーストタッチを任される救急外来はやり甲斐があります。自分の未熟さを痛感する毎日ですが、上級医のフィードバックや強い志を持った仲間の影響によって、次は「こうしよう」という目標をどんどん持て、少しずつでも成長を実感できる充実した研修だと思えます。

1年目研修医よりコメント

病棟業務から救急外来まで、医師として必要なスキルを研修医想いの先生方の指導を仰ぎながら主体的に学べます。そしてなにより、多くの優秀な研修医仲間がいることで切磋琢磨し励まし合いながら、楽しくも実りある研修生活を送れます。一緒に成長していきましょう！

**病院見学お待ちしております！
是非1度、お越しください!!**

